

令和 3 年 3 月 31 日

報道関係各位

NEWS RELEASE

明  
薬

明治薬科大学

第 106 回 薬剤師国家試験 本学の合格率について

令和 3 年 3 月 24 日、厚生労働省において、第 106 回 薬剤師国家試験の合格者発表が行われました。これを受けて、本学では、これまでの合格率等について取りまとめましたので、ご報告申し上げます。



お問い合わせ先：学校法人明治薬科大学 広報課

東京都清瀬市野塩 2-522-1

TEL. 042-495-8615 FAX. 042-495-8612

担当：高橋 靖拡

e-mail. koho@my-pharm.ac.jp

学校法人 明治薬科大学

令和3年3月24日、厚生労働省において、第106回 薬剤師国家試験の合格者発表が行われました。

本学の合格者は、6年制卒業者の「新卒」では271名（合格率90.94%）、総数としては311名（合格率83.60%）との結果になっております。一方、薬剤師の6年制教育が始まって以来、2012年～今回（2021年）の10年間の本学の総合格率は96.83%（新卒・既卒の合計で計算）となります。

これは、本学を卒業した者のほとんどが、薬剤師国家試験に合格していることを示すものであります。詳細は、別紙をご参照ください。

今回の国家試験から改訂薬学コアカリキュラムに準じた新薬剤師国家試験出題基準が適用され、科目の垣根を超えた連問や、構造式、図表、検査値をもとに検討する「考える力」を必要とする問題が多数出題されました。また、物理・化学・生物の基礎科目では、医療や臨床に関連した出題が多くなり、臨床科目とあわせた「総合的な力」が求められています。重要な8疾患（糖尿病、高血圧症、心疾患、脳血管障害、がん、精神神経疾患、免疫・アレルギー疾患、感染症）の出題数も増加しており、臨床現場での的確な対応や問題解決能力などの「現場での実践力」が求められていることを伺える内容でした。

一昨年に成立した改正「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（薬機法）の趣旨などに鑑み、薬剤師国家試験の内容は年々、難化する傾向にあるといえます。

そのような中であっても、本学が高い合格率をご報告できる背景には、まずは基礎系教育の充実により学生に十分な「基本」を身につけさせた上で、さらには、特色ある7コース（病院薬学、地域医療、臨床開発、健康薬学、伝統医療薬学、薬学研究、海外医療研修の各コース）の独自研修カリキュラム等により、学生の多様な進路に即した経験と実践力を養成していること等が挙げられると考えております。

今後も、本学では、いっそうの教育成果を上げることができるよう、大学が一丸となって取り組んで参りたいと存じますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

学校法人 明治薬科大学 理事長 佐川 賢一  
明治薬科大学 学長 越前 宏俊

## 別紙

第106回 薬剤師国家試験		本学			私立 平均 合格率	全国平均 合格率
		受験者数	合格者数	合格率		
総数		372名	311名	83.60%	67.75%	68.66%
6年制	新卒	298名	271名	90.94%	85.10%	85.55%
	既卒	69名	37名	53.62%	41.35%	41.29%
その他		5名	3名	60.00%	11.27%	36.14%

### 新卒者の薬剤師国家試験合格率の推移

新卒者	第1期生 (97回)	第2期生 (98回)	第3期生 (99回)	第4期生 (100回)	第5期生 (101回)	第6期生 (102回)	第7期生 (103回)	第8期生 (104回)
合格率	98.00%	91.52%	84.72%	90.32%	96.33%	93.59%	92.00%	92.44%
第9期生 (105回)	第10期生 (106回)	第1～10期 生平均						
95.09%	90.94%	92.50%						

### 第1期（97回）～第10期（106回）卒業生の薬剤師国家試験合格率

卒業生数	合格者数	不合格者数	合格率
3,024名	2,928名	96名	96.83%

（注）2006年に薬学の正規の課程が6年制となり、第1期（2012年）が1回目の受験者

**第1期～第10期**

**卒業生の薬剤師国家試験合格率**

**合格率 96.83%**